

第47回北信越弓道選手権大会

平成29年11月12日(日)9:30開始 福井県鯖江市弓道場

1人12射・団体は3人1チームで36射

個人戦は団体戦の記録を、個人戦の記録とする。

観戦記

大会当日は晴天だった。

前日はとても寒い日であり、当日の朝も雨が降ったので寒いと思っていたが、意外と暖かい日になった。

石川県からは8人の応援団が来てくれた。

団体戦では有段男子、有段女子共、福井県チームがとても安定していた。

やはり来年の国体開催県であるので、選手強化が順調に進んでいるように感じた。

称号の部は、例年のように石川県と長野県の競り合いとなったが、1本競射で敗れ2位となった。

石川県の総的中は78中という結果で、昨年、一昨年の79中とは遜色なかったが、ここの勝負で競り負けた感じである。

個人戦では友安選手が12射皆中と素晴らしい成績で、称号の部としては5年ぶり2度目の優勝を勝ち取った。

有段女子では咲川選手と樋口選手が11中の同中(2人)で、遠近競射のすえ2位、3位と入賞した。

有段男子は村井選手が11中し、優勝決定射詰め(4人)に臨んだが、残念ながら3位までの入賞を逃した。